

令和6年度 部の運営方針書

鹿野総合支所

1 部の運営方針

【部の使命】

- ・総合支所新庁舎については、建設部局と連携し、令和6年10月完成に向けてスケジュール管理を徹底します。
- ・農林業が主要な産業である鹿野地域では、過疎高齢化等により従事者の減少に歯止めがかからず、耕作放棄地や放棄森林の拡大が深刻化している。ほ場整備や林道の適正な維持管理など生産基盤の整備を進めることで、生産性の向上及び構造改善を図り、新規就業者の確保に努めます。
- ・交流人口拡大のため、地域内の各種団体と連携を強化するとともに、持続可能な地域づくりを実現するため、コミュニティ活動の推進や移住定住対策により集落機能の維持発展に努めます。

【部の目標】

①「鹿野総合支所新庁舎整備」

総合支所新庁舎については、建設部局と連携し、令和6年10月完成に向けてスケジュール管理を徹底します。

②「農林業生産基盤の整備」

農地、山林の保全、農林業の振興、荒廃地の防止、後継者の育成、水源のかん養を図ります。農林業の担い手を確保するため、生産基盤の整備を進め、農林業の振興に努めます。

③「産業の育成」

交流人口拡大のため、引き続き地域住民と協働で特産品開発等を進め、「鹿野地域観光振興プラン」の具現化を図ります。

④「市民参画・地域活動の推進」

コアプラザかのを地域活動の拠点施設として位置づけ、関係団体と連携を図りながら青少年育成や地域づくりを進めます。地域の夢プランの実現に向け支援していきます。

⑤「地域環境美化の推進」

地域環境団体等と連携し、地域内の一斉清掃等を通じて地域住民の環境美化に対する意識を高める取組を行い、きれいで住みやすい生活環境の保全に努めます。

【行財政改革への取組み】

- 時間外に開催していた住民との実行委員会等を時間内の会議に切り替えるなど、時間外勤務の抑制に努めます。
- 土日・祝日の業務については、特定の職員に偏らないように職員全員で分担します。
- 施設の長寿命化、利活用促進等の取組みを進めることで将来負担の軽減を図ります。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	23 人	うち	正職員	22 人	・	会計年度 任用職員	1 人	人件費	正職員	158,532 千円	会計年度 任用職員	1,543 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----------

※R4職員平均給与(7,206 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	643,883 千円	歳出予算額	813,897 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	22 事業	担当課数	3 課
-------	------------	-------	------------	-------------	----------	-------	------	-----

3 部の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 5 公共施設等のマネジメントの推進 (地域政策課)	令和6年10月完成に向けて、鹿野総合支所新庁舎の建設工事を進めます。
2	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 (産業土木課)	生産基盤の整備を進めることで営農の省力化を図り、新規就農者や農業法人など担い手を確保し、営農の継続と遊休農地の解消に努めます。
3	6 産業・観光 5 観光交流の推進 1 ニューツーリズムの推進 (産業土木課・地域政策課)	関係人口の拡大に向けて、地域住民や地元企業と協働して、特産品等の開発や観光資源の整備に取り組みます。
4	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 4 農林水産資源の適正管理と活用 (産業土木課)	農地、山林の保全、農林業の振興、荒廃地の防止、後継者の育成、水源のかん養を図ります。分収林契約期間の満了に伴う調査等を行い、処分業務を行います。
5	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供 (市民福祉課)	多様化・複雑化する市民ニーズや社会情勢の変化に対応するため、職員の能力向上や専門的知識の取得に取り組み、適正な業務遂行能力や地域課題の解決力を高めます。
6	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 1 学校・家庭・地域の連携強化 (地域政策課)	次代を担う子どもの教育を学校、家庭、地域の三者で行う体制を青少年育成市民会議と連携し強化します。
7	6 産業・観光 5 観光交流の推進 2 観光客の受入環境の充実 (産業土木課)	農産物、知恵、技を活かした特産品を開発し、地元産業の振興とツーリズムの確立を目的とした観光ビジネスの創発などにより、観光客の受入環境の充実や地域経済の活性化を図ります。
8	5 福祉・健康・医療 1 地域福祉の推進 2 福祉に関する相談支援の充実 (市民福祉課)	過疎高齢化が進む中、支援を必要とする人が孤立しないよう、保健・医療・福祉の関係機関と連携強化を図り適切な支援につなげるとともに、地域のつながりによって、住民一人ひとりが生きがいをもって安心して暮らすことができる地域共生社会の実現に向けて取り組みます。
9	8 環境共生 1 低炭素・循環型社会の実現 4 3Rの推進と廃棄物の適正処理 (市民福祉課)	一般廃棄物最終処分場の維持管理について、計画的な更新(予防保全)等による施設の長寿命化に取り組み、目標年度となる令和20年頃まで施設の性能水準を維持します。
10	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 4 地域づくり推進体制の強化 (地域政策課)	地域活動の拠点施設であるコアプラザかのを中心に、コミュニティ組織など各種団体と連携を図り、地域住民が参画するまちづくり・地域づくりを進めます。

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
11	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 2 地域づくりの担い手の確保 (産業土木課)	身近な暮らしの維持・確保や活力ある地域づくりを促進し、持続可能な中山間地域が実現されるよう努めます。
12	2 生涯学習・人権 4 人権尊重社会の実現 1 人権教育・人権啓発の推進 (地域政策課)	地域の人権推進協議会と連携し、人権教育講座の開催や学校、企業を通じた人権啓発活動を行います。
13	7 生活基盤 1 交通網の充実 3 道路・橋梁の適正な維持管理 (産業土木課)	市道老朽箇所等の改修による危険個所の改善を行います。
14	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 1 地域防災力の強化 (地域政策課)	地域防災力を高めるため、地域住民による自主防災組織等の活動支援を行います。
15	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 3 公園・緑地等の適正な維持管理 (産業土木課)	市民の憩いの場の確保のため、公園の適切な維持管理を行います。
16	4 安心安全 3 市民生活の安全性の向上 2 安心安全な暮らしの実現 (市民福祉課)	野犬の出没時間や場所等の情報に基づき、周南環境保健所と連携した効率的な捕獲を行い、野犬による住民被害のない安心安全な暮らしを実現します。
17	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 3 河川等の整備・保全の促進 (産業土木課)	河川の適切な維持管理により災害の未然防止に努めます。 公共土木施設災害復旧工事(現年単独)を行い、市民の安心・安全を確保します。
18	8 環境共生 2 環境保全の推進 2 良好な生活環境の確保 (市民福祉課)	住民主体の環境保全活動が継続できるよう、地域の一斉清掃や鹿野地域環境衛生推進協議会の活動を支援し、豊かな自然環境の保全に取り組みます。